

支部代表者会 & 教育問題懇談会

昨年の12月7日、新教組会館で、恒例の支部代表者会（午前）&新教組との教育問題懇談会（午後）が開かれました。

支部代表者会

議長は長岡支部の金子正孝さん。内容は次の通り。

- 1 活動等の中間報告……会計・財政・組織・署名・義援金等
 - 2 新退教「Q&A」について
 - 3 各支部の活動状況・課題について
- 会員数の減少への対策
 ○参加しやすい行事や魅力ある支部便り
 ○支部統合と今後の会館使用の問題

教育問題懇談会

新教組からは、八木克洋委員長、青柳拓二書記長、本保真由美・米澤祐児両執行員が出席。多忙化解消を中心に、学校現場の今について多くのことを学ばせていただきました。

Q 多忙化の要因は何か？

A 授業準備、各種事務作業、保護者対応など様々だが、部活動は大きな要因の一つ。休止日の徹底や外部指導者の導入を制度化することなどが重要。



Q 遅くまで学校に残るのが、優秀な教職員という考えをどう克服するのか？

A 連合総研の調査によれば、過労死レベルの教職員がいる。国も管理職対象のマネジメント研修を行っており、新潟県も校長・教頭対象の研修会を実施。19時退勤は浸透しつつある。

Q 署名の要請・集約について。

A ①支部の文書配布の時期に合わせて、署名要請をしてもらいたい。②新退教会員が署名した用紙を最寄りの分会に届け、集約してもらうことはできないか？
 A 大変良い意見をいただいた。新教組持ち帰り検討していきたい。

（文責 北島理子）

1 / 13 新教組旗開き

今年も米山知事出席

米山知事は挨拶で、過労死と思われる県教委職員死亡について詫言、教育現場でも働き方改革を推進することを表明した。

来賓（敬称略*日政連議員）

- 米山隆一（県知事）、牧野茂夫（連合新潟）、吉田裕史（高教組）、齋藤悦男（自治労）、長沢正一（県職労）、神本美恵子（*参議院）、西村智奈美（衆議院）、鷲尾英一郎（*）、黒岩宇洋（*）、菊田真紀子（*）、森裕子（*参議院）、長部登（*県議）、竹内功（*新潟市議）、石附幸子（*）、飯塚寿之（*柏崎市議）、長谷川有里（*小千谷市議）、荒井眞理（*佐渡市議）、伊藤範昭（刈羽村議）、他26名

新退教の署名2353筆

新教組は11/29、教育をよくする県民会議、県小中学校PTA連合会、長部登県議らとともに、約8万筆の署名を添え、「30人以下学級：教職員定数増：請願書」を県議会議長に提出した。（PTAが加わったこと、県議会議長に渡すことができたことは画期的）。しかし、請願採択には至らなかった。

改憲を問う
(1回目)

「安倍さんの改憲で、いれからいになるの?」

(戦争をさせない1000人
委員会のリーフレットより)

「自衛隊の存在を明記する」

とはどういうことですか?

2017年5月3日、安倍首相は明文改憲の具体的項目の一つとして自衛隊明記を挙げました。また、同年10月22日に実施された衆議院選挙の公約でも、自民党は自衛隊明記を掲げました。

自衛隊は1954年の創設以来、違憲か否かという議論がなされながらも、現実には存在してきた軍事組織です。自民党は、自然災害時に救援活動に励む自衛官の姿をことさら強調し、自衛隊明記の必要性を国民の感情に訴えてきました。

一方、被災地で活動する自衛官の姿を報道などで目にするため、被災者救援が自衛隊の主たる任務であるかのように誤解する人々もいます。そのため、自衛隊明記は被災者救援などに力を注ぐ現存の組織を追認するにすぎないと理解されがちです。

自衛隊の主たる本来業務は国防とされています(自衛隊法3条1項)。その使命を負い、また「戦争法」の下で海外での武力行使が認められた自衛隊を憲法に明記することは、戦争や武力行使などの放棄、戦力の不保持、交戦権の否認を規定しているために「平和条項」とされてきた9条の意味を根本的に変えることとなります。すなわち、9条が海外での武力行使を可能とする「安全保障条項」に変わることを意味します。

清末愛砂(室蘭工業大学大学院准教授、憲法学・家族法)

なぜこのような

案を出したのですか?

従来の自民党の9条改憲案はどうだったのでしょうか。2012年の「日本国憲法改正草案」では、2項に自衛権(集団的自衛権を含む)発動を認める文言を加え、9条の2で「国防軍」の保持をうたっていました。自民党以外の諸団体・個人の改憲案を見ても、2項の削除や書き換えが圧倒的に多く、2項をそのまま残す改憲案はごくわずかしかなかった。2項が正面から戦力と交戦権を否定しているからです。

今回の9条「加憲」論に影響を与えていると思われるのが、日本政策研究センターの議論です。安倍首相のブレーンと言われている伊藤哲夫代表は、「改憲はまず加憲から」とし、「国民世論はまだまだ憲法を正面から論じられる段階には至っていない。とすれば、今はこのレベルから固い壁をこじ開けていくのが唯一残された道だ、と考えるのである。つまり、まずはかかる道で『普通の国家』になることをめざし、その上でいつの日か、真の『日本』にもなっていく」と述べています(『明日への選択』2016年9月号掲載論文)。国民の9条に対する支持の強さから、今回は1項・2項に手をつけず、次の段階で2項削除や全面改憲を考えているのです。

清水 雅彦(日本体育大学教授、憲法学)

9条「加憲」にはどのような

問題がありますか?

憲法学界では自衛隊違憲論が多数派です。違憲論があったことで、自衛隊は憲法9条で保持が禁止されている戦力ではない。「実力」にすぎない(軍隊ではない)、「専守防衛」に努める、海外派兵はできない、集団的自衛権の行使はできない、と政府に説明させてきました。憲法に自衛隊の存在を明記すれば、これらの歯止めがなくなってしまう。

一方で、多くの国民は自衛隊を合憲と考えています。しかし、「戦争法」が制定されたので、9条「加憲」によって集団的自衛権を行使する自衛隊を憲法上正当化することになります。災害派遣や専守防衛に努める自衛隊を支持してきた人からしても問題でしょう。今後は「軍隊」に向けてのさらなる改憲(軍法会議の設置や全面的な集団的自衛権行使容認など)が予想され、日本の「普通の国」化を自民党などは目指すと思われまます。

法学の世界では「後法優先の原則(後法は前法に優る、後法は前法を破る)」という考え方があります。2項は残っても、後から追加された条文が優先し、9条2項の「空文化」「死文化」をもたらす可能性があります。ということは、今回の「加憲」は「壊憲」と表現した方がいいでしょう。

清水 雅彦(日本体育大学教授、憲法学)



支部からのたより



七宝製作、紅葉狩

三南支部事務局長

宮 島 敏 明

当支部は二つの事業を実施した。写真は、枝村左門氏指導の七宝製作である。七宝とは、金属にガラス質の釉薬を高温で溶接する技法及び製品を言い、宝石のような輝きをもつ。三南教育文化会館で、六時間をかけブローチやループタイを色合い豊かに完成。自分自身への最高のおみやげとなった。達成感を満喫できた。

紅葉狩は肌寒い小雨の中、車に分乗し新津・仲野邸に出かけた。中野邸はカエデが三千本植栽され、京都の紅葉にも負けない風情がある。美味しいランチ・尽きない歓談は、現職に戻ったような熱気を帯びる。その後、新津美術館にて絵画鑑賞。館長の説明に耳を傾ける。新津フラワーランドにて植物を愛で、購入。無事に帰路に着いた。楽しい時は走馬灯の如く過ぎた。



七宝製作

社会に貢献する活動

北新支部長

有 田 好

当支部では、社会に関わる活動・社会に貢献する活動を心がけている。その一つに、劇団による施設等の訪問がある。劇団は、「青空劇団」と「劇団春」である。「青空劇団」は「舌切すずめ」の劇が主演目である。歌や踊りや手品など娯楽性の高い内容である。

「劇団春」は、認知症介護劇「ハルばあちゃんとその家族たち」が主演目である。先の新退教の「学びの集い」で上演し、参加者からは大変な好評を得た。参加者の感想は新退教通信173号に載っているのをご覧いただいたことと思う。認知症の介護という深刻な問題をユーモアを交えて演じ、笑いと涙の中に、私たちに大切なものを教え、考えるヒントを与えてくれる劇である。なお、「劇団春」は、ご依頼があれば県内どこへでも出かけるので、ご連絡いただきたい。(代表 古田セツ子 0254-24-8689)

趣味の会で楽しみ倍増

西蒲燕支部副支部長

深 澤 眞 佐 子

どこの支部にも趣味の会はあると思います。私達西蒲燕支部には、素敵な名前の付いた趣味の会があるので紹介します。

「花鳥風食ウォッチングクラブ」といいます。平成21年度に発足。自分の出来る範囲で参加します。名前の由来は、郷土の(花)や(鳥)、(風景)食べ物や歴史に親しむ会だからです。

歩くことで足腰が丈夫になり、周りの草花を見て、木の実を食し、鳥の声に癒やされる。地域のひととの会話も楽しみの一つです。

年会費 500円 夫婦会員一人400円
活動日 4、11月、月1回

9、24時頃
昼食 個人持ち。時に自慢の漬物

果物ご馳走有。
コーヒータイムも有。

新会員の参加が楽しみです。



第53回 静かな岩室の秋の一日、北園街道ウォッチング 平成29年11月2日

私の健康法



長岡支部副支部長

久保田 啓子

当支部の事業部では「楽しく健康づくりを学ぶ会」を実施しています。プロのトレーナーの指導のもと、身長・体重・体脂肪・体指数を計り、準備体操をし、握力・腹筋・低いハードルを自分でできる速さで跳び、前屈をしたりして自分の体力年齢を知ることができ

ます。自分でできる体操や筋トレの方法等の指導を受けます。この会に参加して、心身の健康が今後の人生でもとても重要であることを強く実感しました。自分にできることを続けようと思えました。朝のテレビで体操。ダンベル体操(10分程度)。愛犬と散歩。三絃・琴を楽しむ。好きな本を読む。花を育てる。お呼びがかかれば出かける。専業主婦ですから掃除、片づけ、料理を工夫して楽しむ。この「何んでもなるようになる」と、気楽に過ごすことが、私の健康法だと自負しています。

支部創設40周年、 そして新たな支部運営

小千谷魚沼支部事務局長

武田 定純

本年度北魚支部は創設40周年を迎えました。この節目の年、活動拠点としていた教育会館が新教組3魚沼支部統合に伴い今年1月14日をもって閉館しました。この会館は、昭和60年に厚生財団と労金より借入し、支部内に勤める全教職員が、月額350円を20年間にわたって負担返済しながら、みんなで作り上げ、運

営、活用してきました。私たちも仲間に加えさせていただき、現職・OBを問わず、支部内全教職員の心より所として機能してきました。この会館の閉鎖により活動拠点を失うだけでなく、現職との接点も失います。

しかし、考えようでは独り立ちのチャンスです。今までは、会議や活動場所や印刷機使用等々、会館に頼りきりでした。もう一度、活動内容や予算(会費)、活動場所を根本から考えたいと思います。



こんにちは 新教組です

がんばれ後輩!



執行委員

立石直子
(新潟市支部荻川小分会)
(新潟市 在住)

平和憲法は最大の危機を迎えています。新教組は「教え子を再び戦場に送るな」の不滅のスローガンのもと「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」に組織の総力をあげて取り組みます。子どもたちに平和な未来を引き継ぐため闘い続けます。



執行委員

小野澄江
(岩船支部岩船小分会)
(村上市 在住)

今年度も新採用者を中心に若年層の加入が進み、さらに50代の方も数人加入していただきました。組合の意義や歴史をしっかりと伝え、さらなる組織拡大をめざしていきます。今後とも、ご支援よろしくお願ひします。



がんばれ新教組!

【いじぶき講座】

- 5 / 7 音読&お喋り 日本国憲法①
 - 6 / 25 音読&お喋り 日本国憲法②
 - 7 / 9 音読&お喋り 各党改憲案
- *10:30~12:00、新教組会館、申込は新退教へ

お詫びと訂正

新退教通信173号の5p上段、「糸井川駅北大火から」を「糸魚川駅北大火から」に訂正願います。申し訳ございません。

みんなの広場

海道日本一周・退職ドライブⅢ

本州一周も最終版 伊豆

高橋 初敏

寒い時季は温かい所へ。今回は伊豆半島一周だった。伊豆半島は約60万年前、フィリピンプレートが日本列島にぶつかってできた溶岩半島。地下活動が今も活発でどこにも温泉がある。富士山のミニチュア版の大室山で360度伊豆を展望できる。

本州の海道をほぼ一周したが、どこも溶岩が流れ落ちた海岸と温泉ばかり。国土は今も動いていることを実感。原発最終処分場を地下に造りたいそうだが、今後1万年、地下は静かにしていると誰が保障できるのか。



南向きの港は溶岩の壁

お気に入りの場所

丸山容子(中越)

朝仕事を終え、コーヒーカップ片手に2階自室に行き、西側窓辺から風景を眺め、コーヒーを頂く。最高の時間と大切な場所。四季の変化や朝陽を浴びて変化するブナ林と空の色。習い始めて5年目となる絵手紙で風景を描きとめ、実家の母や友に知らせる。ブナ林と杉林に囲まれた中に、十日町観光名所「星と森の詩美術館」があり、私の散歩コース。ブナの葉が芽吹く頃や紅葉の頃は、美術館から眺める十日町の景色は最高ですよ。

「笑」に「ガ」に参加して

よりどりみどり

「ホッホッハハハ。」元気なかけ声、手拍子と共に、笑いヨガ講座は始まった。とにかくユーモラスなエクササイズが満載だった。ライオンの顔して『ライオン笑い』、体をくねらせ『背中かゆい笑い』、上品に『ホホホの貴族笑い』、挨拶しながら『アロハ笑い』等々。みんなで体を動かしながら笑うことで、血流アップ!免疫力アップ!心も体もポッカポカ!楽しい時間はあっという間に過ぎた。次回は皆さんも一緒に笑ってみませんか? ご一緒に『わろてんか?』

新教組情報

北魚・南魚・中魚が統合し、今年の4/1から「新教組魚沼支部」として出発します。

〒949-7302 南魚沼市浦佐 895-3

TEL 025-788-1101 fax 025-788-1088

思いを馳せる



新潟県学校生活協同組合
専務理事 工藤ひとし

新退教の皆様からは、現役時代も含め長年に渡って学校生活協同組合を御利用いただき誠に有り難うございます。新潟県教職員が資金を出し合って協同互助の精神で自らの生活向上を目的として発足し69年目を迎えることが出来ました。安心安全な品物を提供し、事業活動の結果として得られた余剰金は組合員に還元する仕組みを持つ生活協同組合が、ユネスコの無形文化財にも昨年登録されました。「井戸の水を飲む者は、井戸を掘った者のことを思え」と言う先輩の言葉をいつも肝に銘じ、先輩たちに思いを馳せ、敬意を持ち、長きに渡って育んでくれた新学協をこれからも維持・継承していくことが今の私たちの使命と考えています。6ヶ月に1回でも御利用いただければご案内が継続いたします。今後ともお力添えをいただけますよう、お願い申し上げます。



【二情報】



◇会員夫妻の「ぎやらりー浜つばき」(☎0256-77-2013開館土日祝)、4/14〜30「栗原純子・高田香代二人展」、5/3〜21「田中藍堂書展」(友男)

◇8/5(日)2時〜、聖籠町民文化会館(超豪華なピアノ)にて、フィンランド留学中の浅香みのりさん&恩師シー・ララ先生のピアノコンサートがある。入場券2千円。申込先は古田セツコさん☎090-3201-0198。

◇新潟駅に近い「カラオケ舞彩(まい)」は年金生活者に優しいお店。定年退職後に立ち上げて3年目。「料金2000円なら気軽に来れるでしょ。」とは大変ありがたい。TEL025-248-2855 東大通1-5-13積新ビル2F

◇村上市山辺里地区の新郷土料理「さべり焼き」は、長野の「おやき」をヒントに、地産の食材や郷土料理で作ったあんを米粉などの皮で包んでいる。

◇脱原発弁護士・河合弘之監督の最新映画「日本と再生」が柏崎市で上映される。3/11(日)、①10:00〜 ②14:00〜、ソフィア

センター多目的ホール、100分。問合せ先080-2087-8305(竹内さん)

◇2018年度から小学校で、2019年度から中学校で道徳が教科になる。今年は中学校「道徳教科書」採択の年。(県内採択地区12)教科書展示会へ出向いて意見を。

○昨年12月1日、県は「救急医療電話相談」を開設した。夜間に救急車を呼ぶべきか迷った時、看護師等が相談に乗る。19時〜8時、TEL025-284-7119(携帯等は#7119)

○介護保険サービスは「受けられるのは本人のみ、生活上必要最小限のことのみ」だが、具体的には少し複雑。「例」ヘルパーさんの内側窓ふきはOK・外側は×、病院への同行は基本的に病院外までOK・中までは×

□昨年11月、国連人権理事会は約5年ぶりに対日人権審査を行い、日本の「報道の自由」を巡る問題を取り上げた。(国境なき記者団による報道自由度ランキングで日本は2010年11位、12年22位、14年59位、16、17年は72位。韓国63位、モンゴル69位より下レベル)

*福島原発の民事訴訟は約30件。そのうち、昨年の地裁判決は3つ(前橋、千葉、福島)。新しい視点として、「平穏生活権侵害」「ふるさと損失損害」が注目される。

*梅林宏道さん(NPO法人「ピースデポ」特別顧問)は昨年11月、1996年から訴え続けてきた「北東アジア非核兵器地帯」構想(日韓北朝鮮から核兵器をなくし、米口中が周辺核兵器国として地域の安全を支える)で、ドイツ反核市民団体から「核のない未来賞」問題解決部門賞を受賞。

「新退教一坪市場」出店募集

◆5/25(金)新退教総会当日、新教組会館2F 1230〜1330 ◆販売物:会員の作品・生産物 ◆8店 ◆出店料:売上5%、上限千円 ◆申込:氏名・支部・TEL・販売物を明記し、葉書かFAXで新退教へ。〜4/末

あ と が き



改憲へ大きく動き出しました。学習し、議論し、行動し、禍根を残さないようにしましょう。子や孫や未来のために。(山岸)

正念場の今年、平和を守り、未来へつなごう

日退教通信

No. 375

2018.1

日本退職教職員協議会

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-6-2 日本教育会館5F
発行責任者 竹田邦明
TEL 03(5275)2197 FAX 03(5275)2081
E-mail nitaikyoo@gmail.com キーワードURL http://www.nitaikyoo.com



西澤 清 会長

日本退職教職員協議会

会長 西澤 清

激動の世界です。今まで軍事・経済でも一極支配で世界に君臨してきたアメリカの力が衰え、世界の覇権の構造が変わろうとしています。IMFの予想では、今年までの先進国平均GDPが世界の59%、新興国・発展途上国が41%を占めていましたが、これが今年逆転するといわれています。中国の経済成長は既にアメリカを超えています。その中でアメリカのアジア基軸政策は、軍事面で緊張をもたらしています。さらに、トランプの「エルサレム」首都発言は、パレスチナ問題にも火をつけ

ました。「トウキョウディデスの罠」に言及し、戦争の危機を訴える向きもあります。日本政府が「平和を維持する」という毅然とした方針を持たない今、国民は、漠然とした不安の中に置かれています。今年が戊辰戦争から150年目です。100年目(1968年)に政府は、明治新政府の偉業を高く評価する「明治100年記念式典」を10月23日に行い、公務員に休みを与え、学校を休業して子どもたちに「明治維新」の意義を説明するように強要しました。

その後は、元号法制化や「日の丸・君が代」の強制など反動化が進んでいきました。もちろん、私たちは、休業を拒否し平常通りの授業を行いました。さて、「天皇の交替」と重なる今年から来年にかけてはどうでしょうか。

安倍政権の憲法改悪の動きも急になり来年の参議院選挙

おわびと訂正

第374号の埼玉退教・関口康夫さんの文章が途中で切れていましたので、お詫びをして3ページに掲載します。

をにらんで、「国民投票」も予想されます。世界と日本の将来を大きくかえる狭間の年になるかもしれません。私たちは、今まで掲げてきた「平和憲法を守る」「脱原発」「経済格差の解消」「社会保障の充実」などの運動を力強く進め、会員のつながりをさ

らに強め、現退一致で仲間を増やし、自らの力で政治を変え、子どもが未来に希望を託せる平和な社会を実現していきましょう。 ※トウキョウディデスの罠Ⅱ 「戦争の原因は、富・栄誉・恐怖。覇権の交替時に戦争が起きる」というもの。

「安倍9条改憲NO!憲法を生かす全国統一3000万署名」にとりくみましょう!

第48回総選挙では、残念ながら与党自公に3分の2以上の議席を許してしまいました。安倍首相は意図的に国難を強調し、更に明治150年や新天皇即位なども巧みに関連させながら憲法を抜本的に改悪しようとしています。

私たちは、国民主権の基本原則によって、安倍政権に改憲発議をさせないため、圧倒的多数で3000万署名(一人5筆)をやり抜きましょう! 集約日は、3月16日です。(指示17-40)